

# 計画の基本的事項

県では、県民一人ひとりがゆとりを感じ、安心して子どもを産み育てることができ、すべての子どもがいつも生き生きと輝く熊本の実現を目指します。

「くまもと子ども・子育てプラン」のめざす姿は、次の2つです。

## 子どもを支援

すべての子どもが健やかに育ち、豊かなこころを育むことができる地域社会

熊本の、さらには日本の将来を担う子どもたちが、健やかに育ち、豊かなこころを形成していくことを目指します。

## 子育てを支援

安心して子どもを産み育てることができる地域社会

すべての子どもと子育て家庭を地域で協力して支え合い、子どもを産み育てたくなる、子育てが楽しいと感じられる、子育てしながら親も成長していく地域社会を目指します。

これら2つのめざす姿の達成のために、次の5つの視点に沿って施策に取り組みます。

### 子どもの視点に立った支援

「子どもの最善の利益」が実現される社会を目指すことを基本とし、子どもの視点に立ち、子どもの幸せを第一に考え、子どもの生存と発達が保障される良質、適切、公平な支援を行います。

### すべての子どもや子育て家庭を支援

障がい、疾病、虐待、貧困、家族の状況その他の事情により社会的な支援の必要性が高い子どもやその家族を含め、すべての子どもや家庭を対象に一人ひとりの子どもの健やかな育ちを等しく保障するための支援に取り組みます。

### 親育ちの過程を支援

悩みや不安を抱えながら子育てを行っている親自身は、周囲の様々な支援を受けながら実際に子育てを経験することを通じて、親として成長していきます。その親の育ちの過程を支援していきます。

### 社会全体で支援

家庭、学校、地域、職域その他の社会のあらゆる分野における全ての構成員が、子ども・子育て支援の重要性に対する関心や理解を深め、地域の実情に応じた取組みを実施するため、協働してそれぞれの役割を果たし、支援を行います。

### 結婚・妊娠・出産・育児の切れ目のない支援

結婚や妊娠・出産はあくまでも個人の自由な選択や決定に基づくものですが、家族や子どもを持つことを望む人の希望を叶え、将来への不安などを抱えることなく、安心して結婚し子どもを産み育てることができる社会を実現するため、結婚・妊娠・出産から育児の連続した支援を行います。